



MODEL : KP-410

KING-PIN PUSH OUT GUIDE

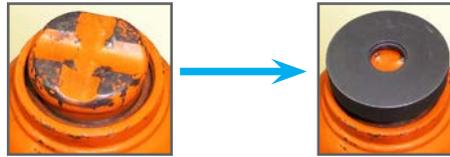
キングピン押し抜き台

● 無理な体勢での、危険なハンマー作業から解放されます！ 垂直に押せるので、過度な荷重をかけることなく、スムーズに抜き取りができます。

大型車のキングピンを、市販のダルマジャッキを使用して押し抜くことができる、サポートツールです。

適用

- 大型車全般（一部車種では、当て金などが必要になる場合があります。）
- 許容荷重 2.0 トン



<<< 使用方法 >>>

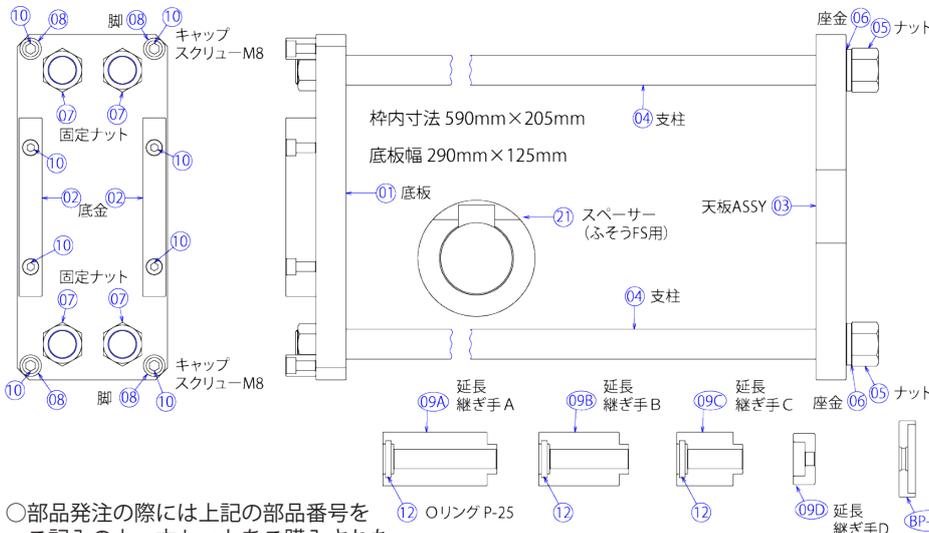
- 1, お手持ちのダルマジャッキ（車載のものなどで可 / 15 トン程度のも）を用意し、当て金に付属のプレート（被せてください。もし当て金にプレートの大きさが合わない場合は、当て金が平になるようにお手持ちの当て板を置いてください。）
- 2, 本ツール（穴のある方が上）をナックルにかぶせ、キングピンのセンターと天板の穴位置を合わせてください。
※ ナックル前面部が大きく、枠内を通せない時は、天板を外し下から差し込み、その後天板を組み付けてください。
- 3, キングピンの位置に合わせ、ダルマジャッキを底板上にセットします。
- 4, 延長継ぎ手を使用して、ストロークを調整しながらキングピンを押し抜いてください。



<<< 使用上の注意事項 >>>

- ※ ダルマジャッキの当て金を付属のプレートもしくはお手持ちの当て板で平にしてから作業を行ってください。当て金が平でない場合、部品が破損します。
- ※ ダルマジャッキのストロークでは、一度で抜け切りません。数回ピストンを戻し、延長継ぎ手を使用して再セットの必要があります。また、ジャッキ下に当て板などをして底上げする方法もあります。
- ※ ダルマジャッキの当て金外径が、キングピン径より大きい場合、削るなどの加工が必要です。
- ※ キングピンに対し、天板の当たる位置（ナックル上部）が、垂直かつ平面でない場合は、不要なリングナットや端材で当たり面を調整してください。必ず、垂直を出してから作業に入ってください。ふそう FS にはスペーサーを使用してください。
- ※ センターがずれていると、天板部を無理に押ししてしまうことがあります。天板部がそのような状態になった時は、即ジャッキの圧を抜き、再セッティングしてください。

部品名称、部品番号図



○ 部品発注の際には上記の部品番号をご記入の上、本セットをご購入された販売店にお申し込みください。